

失語症者の支援をしてみませんか？

今年も、『失語症者向け意思疎通支援者』になれる講習会が開催されます。支援者になりませんか？

失語症とは

脳卒中や事故などの後遺症で、「聞く」「話す」「読む」「書く」が難しくなる言葉の障害です。全国で20万人～50万人の方が後遺症として悩みを抱えている障害です。

失語症の人が地域社会との繋がりが持てるように外出・買い物・行事などへ一緒に同行をしてコミュニケーション支援をしていく人の事です。

失語症者向け意思疎通支援者とは

研修会にて失語症やコミュニケーション手法を学んでいただく事で症状や生活の困難さを理解し適切な会話技術を用いてコミュニケーションと生活の援助が出来るようになる事

講習会の到達目標



◆ 失語症者向け意思疎通支援者養成研修会 ◆

期 間：令和6年7月～令和7年3月（講義・実習：計40時間）

場 所：講義 オンライン
宮崎県福祉総合センター2階（場所が変わる際はお伝えします）
実習 宮崎県福祉総合センター2階（場所が変わる際はお伝えします）

受講料：無料（会場までの交通費と昼食代は各自で負担）

定 員：10名（応募者多数の場合は書類選考）

対象者

- ・ 宮崎県内に在住・在勤・在学の方
- ・ 令和6年4月1日現在、18歳以上の方
- ・ 研修会終了後、宮崎県に『失語症者向け意思疎通支援者』として名簿登録し『失語症者向け意思疎通支援活動』が行える方

申し込み方法

mail：miyazakist.ap@gmail.com（宮崎県言語聴覚士会 担当者）

FAX：0985-26-7340（宮崎県障がい福祉課）

※可能な限りmailでの申し込みをお願いいたします。

問い合わせ先

藤元総合病院 リハビリテーション室 岩村秀世

mail：miyazakist.ap@gmail.com TEL:0986-22-1717

※感染状況により、内容に変更が出る場合がございます。



主催：宮崎県言語聴覚士会
（令和6年度宮崎県委託事業）